

う医療費の自己負担額の一部を助成し、生活の安定と福祉の増進を図ります。

#### 4) 国民健康保険の健全な運営

保険税賦課については府内平均水準をめざし、健全な財政運営を推進します。また、特定健康診査の受診機会を拡充するなど、被保険者の健康づくりを支援し、保険給付費の増加抑制を図ります。

#### 5) 後期高齢者医療制度の適正な運用

対象となる高齢者が安心して医療を受けられるよう大阪府後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の適正な運用に努めます。

## ②健康づくりの推進

### 基本的方向

死因の第1位を占めるがん（悪性新生物）の対策について、国は重点的な取り組みを進めています。特に働く世代を対象とするがん検診の受診を勧奨し、早期発見による治療期間の短縮や社会復帰に向けた取り組みを強化しています。

また、うつ病などを患う人が増加し、自殺者も増加する傾向にあるため、精神疾患（こころの病気）は、2011年（平成23年）に、がん、脳卒中、心臓病、糖尿病と並ぶ「5大疾病」として位置づけられました。国では今後重点的に対策をおこなうことを決めています。

健康で長生きしたいというニーズに応えるため、泉南市では、「健康せんなん21後期計画」をもとに、健康づくり施策を実施していますが、各種がん検診の受診率をはじめ、健康指標の改善はみられていません。

このため、市民が自発的な健康づくりに取り組めるよう、各種健診・検診事業の推進や生活習慣の改善などの情報提供に努めるとともに、栄養や運動を中心とした生活習慣改善を普及するためのボランティアの養成を図ります。また、自殺対策では関係機関との連携を強化し、悩みに気づき支援できる\*ゲートキーパーの養成を図ります。

### 施策

#### 1) 各種健診・検診、保健指導の推進

市民の健康管理の推進、疾病の早期発見に向け、各種健診・検診の受診を勧奨するとともに、受診機会を増やします。また、受診後のフォローを通じて対象者には必要な治療をうながします。

**2) 健康教育・健康相談の推進**

生活習慣病の予防に向け、必要な知識や技術を普及します。また、からだやこころの悩み、病気の相談などについての相談窓口を設置します。

**3) 予防接種事業の充実**

予防接種の接種率を向上させ、感染症などの予防を図ります。

**4) こころの健康に関する相談者の養成**

相談者の技術向上を図り、自殺予防にも対応できる相談者を養成します。

**5) 食育の推進**

生活習慣病の予防および改善につながる食育の重要性の周知・推進に努めます。